

令和 5 年 度 事 業 報 告 書

I 基本方針に関する総括

令和 5 年 5 月に新型コロナウイルス感染症の位置付けがインフルエンザと同等の 5 類に分類され、事業にかかるさまざまな制限が緩和されると共に、日常生活の中の閉そく感もやわらいできた。そのような中であって、基本理念として掲げる「住民主体」の地域福祉活動を実現するため、地区社協分会や自治会を基盤とした「小地域における福祉活動」の推進を基本に事業の展開を図ってきた。

地域福祉活動については、集合型の事業を積極的に展開できるようになり、従来通り 7 社協分会、民生児童委員協議会、行政その他関係機関と連携して事業を展開してきた。とりわけ「ふれあい・いきいきサロン事業」については、コロナ禍で休止をよぎなくされ、再開できないまま解散になったサロンもあり、代表者との連携や積極的な情報発信を行うことでサロン継続にむけた活動を行った。

介護保険事業については、経営の安定と職員の定着を図ることを目的に、訪問介護事業所で処遇改善加算の算定を開始するとともに、質の高いサービスを提供できるよう所内外での職員研修の機会を増加させた。

保育園事業については、様々な行事が積極的に行える状況となったことで、保護者にも参加していただく機会が多くなった。職員の中にも通常の事業の実施状況を知らない者が多く、若手職員とベテランが連携をしながら園の運営を進めた。

社協が行う事業を単に個別事業として実施するのではなく、地域福祉事業の推進を図るため包括的な事業展開を図ってきたところである。

II 事業重点項目及び実施事業

- 1 組織運営体制の強化
- 2 地域福祉活動の推進
- 3 介護保険サービス事業の経営
- 4 保育所運営による子育て支援の充実

以上 4 つの事業重点項目に基づいて、事業を実施した。詳細については以下による。

[1. 組織運営体制の強化]

(1) 組織体制

役員体制 理 事 11名(会長1名 副会長2名) 監 事 2名

評議員 14名

地区社協 7地区分会(内子・五城・大瀬・立川・満穂・五十崎・小田)

職員体制 (令和6年3月31日現在)

	職員	派遣	継続	嘱託	非常勤	合計
本所	4	1	0	3	7	15
小田支所	1	0	0	0	4	5
五十崎事業所	5	0	1	0	4	10
たんぼぼ	4	0	0	0	5	9
内子保育園	10	0	0	1	13	24
くるみ保育園	10	0	1	0	12	23
五城保育園	9	0	1	0	13	23
大瀬保育園	5	0	1	0	10	16
合計	48	1	4	4	68	125

(2) 理事会の開催

① 令和5年6月12日(月) 内子町役場内子分庁 3階大会議室

出席理事 8名 出席監事 2名

- ・報告第1号 令和4年度補正予算(第4号)の専決処分について
- ・議案第1号 内子町社会福祉協議会経理規程の変更について
- ・議案第2号 令和4年度事業報告について
- ・議案第3号 令和4年度収入支出決算の承認について

【監査報告】

- ・議案第4号 令和5年度補正予算(第1号)について
- ・議案第5号 役員(理事・監事)の候補者について
- ・議案第6号 定時評議員会の開催について

② 令和5年6月27日(火) 内子町役場内子分庁 3階中会議室

出席理事 9名 出席監事 2名

- ・議案第1号 会長、副会長の選任について

③ 令和5年12月8日(金) 内子町役場内子分庁 3階大会議室

出席理事 8名 出席監事 2名

- ・議案第1号 内子町社会福祉協議会職員給与等規程の変更について
- ・議案第2号 内子町社会福祉協議会資金運用規程の制定について
- ・議案第3号 令和5年度補正予算(第2号)について
- ・議案第4号 内子町社会福祉大会について
- ・議案第5号 評議員会の開催について

④ 令和 6 年 3 月 12 日(月) 内子町役場内子分庁 3階大会議室

出席理事 11 名 出席監事 2 名

- ・議案第 1 号 令和 5 年度補正予算(第 3 号)について
- ・議案第 2 号 令和 6 年度事業計画について
- ・議案第 3 号 令和 6 年度収支予算について
- ・議案第 4 号 施設長の承認について
- ・議案第 5 号 評議員選任・解任委員の選任について
- ・議案第 6 号 評議員候補者の選任について
- ・議案第 7 号 評議員会の開催について

(3) 評議員会の開催

① 令和 5 年 6 月 27 日(火) 内子町役場内子分庁 3 階大会議室

出席評議員 10 名

- ・報告第 1 号 令和 4 年度補正予算(第 4 号)の専決処分について
- ・議案第 1 号 内子町社会福祉協議会経理規程の変更について
- ・議案第 2 号 令和 4 年度事業報告について
- ・議案第 3 号 令和 4 年度収入支出決算の承認について

【監査報告】

- ・議案第 4 号 令和 5 年度補正予算(第 1 号)について
- ・議案第 5 号 役員(理事・監事)の選任について

② 令和 5 年 12 月 22 日(金) 内子町役場内子分庁 3 階大会議室

出席評議員 8 名

- ・議案第 1 号 内子町社会福祉協議会職員給与等規程の変更について
- ・議案第 2 号 内子町社会福祉協議会資金運用規程の制定について
- ・議案第 3 号 令和 5 年度補正予算(2 号)について

③ 令和 6 年 3 月 22 日(金) 内子町役場内子分庁 3 階大会議室

出席評議員 8 名

- ・議案第 1 号 令和 5 年度補正予算(3 号)について
- ・議案第 2 号 令和 6 年度事業計画について
- ・議案第 3 号 令和 6 年度収支予算について

(4) 職員研修

令和5年	5月24日～25日	市町社協事務局長会議
令和5年	6月9日	生活福祉資金担当者会
令和5年	6月26日	生活保護受給者等就労自立促進事業協議会
令和5年	7月13日	成年後見制度利用促進協議会
令和5年	8月10日	権利擁護推進のための担い手研修会
令和5年	8月28日～29日	市町社協トップミーティング
令和5年	9月20日	成年後見制度利用促進セミナー
令和5年	10月6日	連携枠組み構築推進研修会
令和5年	10月13日	南予圏域生活支援体制整備事業研修会
令和5年	10月22日	市町社協生活福祉資金担当者研修会
令和5年	12月7日	地域ささえあい・災害支援ネットワーク南予会議
令和6年	1月13日	愛媛県ボランティア組織連絡会交流研修会
令和6年	2月15日	自主防災組織・防災士連絡調整会
令和6年	3月13日	生活福祉資金担当者会
令和6年	3月15日	連携枠組み構築推進研修会

[2. 地域福祉活動の強化・充実]

(1) ボランティア活動の推進

1 登録ボランティア団体への活動支援

① 保険加入による活動支援

各ボランティア団体の令和5年度活動のなかでは、保険適用となる事故やケガの発生はなかった。

② 登録ボランティア団体周知啓発支援

各ボランティア団体作成のポスターを内子町社会福祉大会にて展示し、その後は通常展示として内子町役場内子分庁舎1階に展示している。

③ 登録ボランティア団体活動推進助成金

外部講師を招いての研修等など、ボランティア団体の活動推進のための活動に対する助成の募集を行い、「おはなしむしこまど」からの申請に基づいて、40,000 円の助成を行った。

2 ボランティア養成講座の開催

令和5年7月から9月にかけて、株式会社ライフキャリア制作所を講師に招き全5回の傾聴ボランティア養成講座を開催した。また、傾聴ボランティア修了者に対しての、うちこ福祉館のわいわい喫茶事業での傾聴ボランティア体験や、基礎講座からステップアップした初級講座を開催するなど、傾聴ボランティアについての学びの機会を設けた。

3 ボランティア交流会等

- ・愛媛県内傾聴ボランティアグループ交流会

令和5年10月22日 大洲市総合福祉会館において交流会が開催され、講師による講演やグループワークなどを通して情報交換をおこなった。

4 災害ボランティア活動

- ① 令和5年10月6日（金）「4者連携枠組み構築推進研修会」

西日本豪雨災害での経験から、社協、行政、NPO・ボランティア団体、土業の4者の連携やパートナーシップの必要性が見直されるなか、それぞれの役割などについて理解を深めた。

- ② 令和5年11月1日（水）「内子町災害ボランティアセンターの設置及び運営に関する協定締結」

社協と内子町との間で、災害ボランティアセンターの設置に関する役割や情報共有についての協定を締結した。

- ③ 令和5年12月7日（木）「地域支えあい・災害支援ネットワーク南予会議」

南予地区における4者連携について、それぞれの役割などについて話し合い、連携強化を図った。

- ④ 令和6年2月15日（木）「愛媛県自主防災組織・防災士連絡調整会ブロック会議」

愛媛県主催のブロック会議の場において、自主防災会や防災士、学校なども含め防災意識の向上と訓練の必要性の理解を図った。

（2）高齢者福祉事業の推進（社協単独事業）

1 高齢者ふれあい・いきいきサロンの展開

地域の高齢者同士が顔を合わせる機会を増やして地域コミュニティの強化を図ることや、認知症予防、引きこもり予防の推進を目的に、定期的に活動しているサロンへ活動助成金として参加者一人あたり200円の助成を行った。

感染症の5類移行により、飲食なども含め積極的な活動が行えるようになり、外部講師の紹介を行うなどの活動支援を行った。

外部講師	内容	実施回数
内子町保健福祉課	うちっこ体操、歯科衛生士、栄養士等	51回
内子町消費生活相談窓口	特殊詐欺防止について	3回
内子町環境政策室	ゴミ分別、環境保全について	2回
内子町危機管理班	災害対策、防災について	7回
自治センター	人権教育について	10回
大洲警察署	交通安全、特殊詐欺について	4回
笑いヨガ	健康体操	3回
3B体操	リズム体操	2回
おはなしむしこまど	紙芝居、手遊び	6回
愛媛県行政書士会	生前贈与、遺言について	1回
四国電力	節電、電気の仕組みについて	3回
愛媛県社協	福祉用具紹介、体験	1回

活動サロン数 36	内子 15 五十崎 6 小田 15
新設サロン	小田 野村地区 さくらサロン
サロン登録者数 757名 (-15) 年間延参加人数 4,375名 (+1,162)	

2 サロン代表者情報交換会の開催

令和5年11月10日 共生館において、日本レクリエーション協会公認指導者を講師に迎え、手軽なレクリエーションの紹介やレクリエーション体験などを通して、サロン活動の充実を図った。また、サロン活動の課題などをテーマとしたグループワークを行い、地域実情に合わせたサロンの実施について情報交換を行った。

(3) 青少年健全育成事業の推進

1 少年式の援助

町内4校の中学校で行われる少年の日記念行事に対して一人当たり1,000円の助成し、激励を行った。

【実績】

内子中学校：67名 (砥部焼絵付け体験)	大瀬中学校：6名 (吹きガラス体験)	合 計：124名
小田中学校：7名 (道後までの記念ワーク)	五十崎中学校：44名 (親子モルック)	

2 ボーイスカウト活動援助

ボーイスカウト活動や年末に実施する「赤い羽根共同募金」の協力に対し、活動助成金として共同募金の配分金を交付した。

3 新生児出生祝い品の贈呈

新生児の出生祝い品として出生届出の際にお手入れセットを贈呈した。

出生届件数 52件

(4) 共同募金運動の推進

1 共同募金の達成状況

目標額 5,000,000 円を下記のとおり達成し、愛媛県共同募金会へ全額送金致しました。

(募金状況)

(単位：円)

募 金 方 法 別	募金実績額	摘 要
戸 別 募 金	2,979,680	各自治会より
街 頭 募 金	30,053	ボーイスカウト内子支団
法 人 募 金	1,389,800	社協分会特別募金（企業、商店他）
学 校 募 金	36,141	小中学校 保育園 幼稚園
職 域 募 金	492,281	役場職員 学校教職員 民生児童委員等
そ の 他 の 募 金	122,574	バッジ募金 ガチャポン募金等
小 計	5,050,529	愛媛県共同募金会へ送金
自動販売機等募金	147,542	みどり苑、キッズ、分庁設置の自販機
合 計	5,198,071	

愛媛県内 20 市町募金合計額 218,563,915 円（前年比 9,700,629 円減）

2 内子町における配分金の使途

事業名・配分先	配分金	配分金の使途	
① 地区社協配分金	1,488,800 円	7つの社協分会における、前年度共同募金特別募金額に対して配分し、各地区での地域福祉活動に使用	
		内子分会	405,800 円
		五十崎分会	372,000 円
		小田分会	215,000 円
		五城分会	211,000 円
		大瀬分会	146,000 円
		立川分会	90,000 円
		満穂分会	49,000 円
② 地域福祉活動援助事業	2,542,648 円	27自治会へ10万円を限度の配分	
		中央自治会	100,000 円 備品整備
		八日市自治会	100,000 円 備品整備
		廿日市自治会	100,000 円 備品整備
		第五自治会	99,902 円 備品整備
		城廻自治会	100,000 円 備品整備
		立川自治会	100,000 円 備品整備

		<table> <tr><td>論田自治会</td><td>100,000 円</td><td>備品整備</td></tr> <tr><td>石畳自治会</td><td>94,750 円</td><td>備品整備</td></tr> <tr><td>大瀬自治会</td><td>100,000 円</td><td>備品整備</td></tr> <tr><td>川登自治会</td><td>100,000 円</td><td>備品整備</td></tr> <tr><td>村前自治会</td><td>94,250 円</td><td>備品整備</td></tr> <tr><td>池田自治会</td><td>95,000 円</td><td>備品整備</td></tr> <tr><td>五十崎龍王自治会</td><td>100,000 円</td><td>備品整備</td></tr> <tr><td>五十崎新町自治会</td><td>100,000 円</td><td>備品整備</td></tr> <tr><td>五十崎中央自治会</td><td>100,000 円</td><td>備品整備</td></tr> <tr><td>平岡自治会</td><td>82,946 円</td><td>備品整備</td></tr> <tr><td>東沖自治会</td><td>100,000 円</td><td>備品整備</td></tr> <tr><td>重松自治会</td><td>100,000 円</td><td>備品整備</td></tr> <tr><td>宿福自治会</td><td>87,250 円</td><td>備品整備</td></tr> <tr><td>本川自治会</td><td>99,750 円</td><td>備品整備</td></tr> <tr><td>上川自治会</td><td>100,000 円</td><td>備品整備</td></tr> <tr><td>南山自治会</td><td>100,000 円</td><td>備品整備</td></tr> <tr><td>小田自治会</td><td>100,000 円</td><td>備品整備</td></tr> <tr><td>中田渡自治会</td><td>98,800 円</td><td>備品整備</td></tr> <tr><td>上田渡自治会</td><td>100,000 円</td><td>備品整備</td></tr> <tr><td>御祓自治会</td><td>90,000 円</td><td>配食サービス</td></tr> <tr><td>上川自治会</td><td>30,000 円</td><td>配食サービス</td></tr> </table>	論田自治会	100,000 円	備品整備	石畳自治会	94,750 円	備品整備	大瀬自治会	100,000 円	備品整備	川登自治会	100,000 円	備品整備	村前自治会	94,250 円	備品整備	池田自治会	95,000 円	備品整備	五十崎龍王自治会	100,000 円	備品整備	五十崎新町自治会	100,000 円	備品整備	五十崎中央自治会	100,000 円	備品整備	平岡自治会	82,946 円	備品整備	東沖自治会	100,000 円	備品整備	重松自治会	100,000 円	備品整備	宿福自治会	87,250 円	備品整備	本川自治会	99,750 円	備品整備	上川自治会	100,000 円	備品整備	南山自治会	100,000 円	備品整備	小田自治会	100,000 円	備品整備	中田渡自治会	98,800 円	備品整備	上田渡自治会	100,000 円	備品整備	御祓自治会	90,000 円	配食サービス	上川自治会	30,000 円	配食サービス
論田自治会	100,000 円	備品整備																																																															
石畳自治会	94,750 円	備品整備																																																															
大瀬自治会	100,000 円	備品整備																																																															
川登自治会	100,000 円	備品整備																																																															
村前自治会	94,250 円	備品整備																																																															
池田自治会	95,000 円	備品整備																																																															
五十崎龍王自治会	100,000 円	備品整備																																																															
五十崎新町自治会	100,000 円	備品整備																																																															
五十崎中央自治会	100,000 円	備品整備																																																															
平岡自治会	82,946 円	備品整備																																																															
東沖自治会	100,000 円	備品整備																																																															
重松自治会	100,000 円	備品整備																																																															
宿福自治会	87,250 円	備品整備																																																															
本川自治会	99,750 円	備品整備																																																															
上川自治会	100,000 円	備品整備																																																															
南山自治会	100,000 円	備品整備																																																															
小田自治会	100,000 円	備品整備																																																															
中田渡自治会	98,800 円	備品整備																																																															
上田渡自治会	100,000 円	備品整備																																																															
御祓自治会	90,000 円	配食サービス																																																															
上川自治会	30,000 円	配食サービス																																																															
③児童青少年 福祉活動事業	30,000 円	ボーイスカウト活動助成（年末街頭募金実施）																																																															
④広報啓発活動費	32,000 円	広報誌掲載、配分委員会																																																															
⑤その他	314,164 円	社会福祉大会、事務費等																																																															
総 合 計	4,407,612																																																																

(5) まごころ銀行の有効活用

1 地区社協分会活動への助成

まごころ銀行にご寄付いただいた香典返しに係る寄付金について、その半額を小地域活動で活用していただくため、寄付者の地元である各分会に配分を行った。

【実績】

内子分会	156,500 円	五城分会	70,000 円
大瀬分会	189,000 円	立川分会	70,000 円
満穂分会	65,000 円	五十崎分会	290,000 円
小田分会	400,000 円	合計	1,240,500 円

2 地域福祉活動への活用

本会においては、「高齢者ふれあい・いきいきサロン」への助成をはじめ、「ひとり暮らし高齢者の集い」、「少年の日記念行事」など地域福祉事業の財源として活用した。

(6) 社協活動体制の強化

1 地区社協分会の支援、事業助成

- ① 7分会がそれぞれの地域特性に合わせた福祉活動を展開するため、分会活動推進費を交付し、小地域での福祉活動を支援した。(本会納入会費戸数×220 円)

【実績】

内子分会	398,200 円	1,810 戸	五城分会	174,240 円	792 戸
大瀬分会	100,540 円	457 戸	立川分会	55,660 円	253 戸
満穂分会	46,640 円	212 戸	五十崎分会	436,700 円	1,985 戸
小田分会	168,080 円	764 戸	合計	1,380,060 円	6,273 戸

- ② 令和5年7月7日(金) 7地区の社協分会長と事務局が集い意見交換を行った。
各分会が保有する特別会計について、その活用方法等について情報交換を行うなど、地域福祉の推進について検討を行った。

(7) 総合相談事業の推進

1 生活困窮者自立支援事業・家計改善支援事業

経済的な生活課題から生活保護受給の申請を行う前段階において、債務整理や就労の手助けを行うことで生活の自立の援助を行った。その他、精神保健の課題、家族関係の課題など様々な生活課題に対して助言を行うことで、自立した生活に向けたセーフティーネットの役割を担った。

新規相談受付件数 13件 (プラン継続中 2件)

2 福祉サービス利用援助事業

福祉サービスにかかる契約や日常生活における売買契約などについての判断に不安のある方が、その権利を脅かされることがないように必要な相談支援を行った。

【実績】 新規相談件数 3件 新規契約件数 0件 継続件数 3件

3 各種資金の貸付事業

主に低所得世帯を対象に、低金利での貸し付けを行うことで経済的な自立を図る相談支援を実施した。貸付相談にあたっては、八幡浜支局福祉室、内子町、民生児童委員等と相談する機会を設けるなど、借受世帯の支援体制の充実を図った。

① 生活福祉資金貸付事業（県社協）借入相談件数54件（貸付 7件）

- ・緊急小口資金 相談件数42件 貸付 5件
- ・福祉費 相談件数12件 貸付 2件

② 小口資金貸付事業（社協単独事業）借入相談件数3件（貸付3件）

一時的な所得の低下や急な出費による経済課題に対し、小口資金の貸付を行い、生活の安定に寄与した。これまで町内在住の保証人を必須としていたが、行政等の把握している収入が見込まれるなど、一定の条件をもって保証人を不要とすることで、本貸付による世帯更生の拡大を図った。

- ・貸付限度額3万円以内（無利子）

4 生活困窮者食糧支援ネットワーク事業

貸付相談、生活困窮者自立支援での相談などの際に、県社協やeワーク愛媛から提供された食料を活用することで、生活課題を抱える世帯への支援の充実を図った。

7世帯へ保存食等の提供を行ったほか、こども食堂の食材としても活用した。

5 心配ごと相談所事業

心配ごと相談所を毎月第3火曜日に内子分庁4階に開設し、弁護士（弁護士法人たいよう 池本真彦弁護士）による無料法律相談を実施した。

【実績】

	相談件数	内容
生活・経済に関すること	1件	住宅
家族に関すること	0件	
健康・医療に関すること	0件	
法律に関すること	20件	人権・法律
その他	3件	
合計	24件	※全件傾聴により解決

(8) 地域支援事業（町委託事業）の推進

1 生活支援コーディネーター

① 支えあい協議体の開催

内子町地域包括支援センター主催による支えあい協議体が各自治センター館内で開催され、高齢者等が地域で安心して暮らすための「場づくり」や「支えあいの取組み」の充実について話し合いを行った。情報交換の中では、既存のふれあい・いきいきサロンや長寿会活動の充実、自治会と民生児童委員の協力体制や連携強化について、建設的な意見交換がなされた。

令和	5年	6月21日	内子地区支えあい協議体
令和	5年	7月11日	内子東地区支えあい協議体
令和	5年	8月3日	大瀬地区支えあい協議体
令和	5年	8月7日	五十崎地区支えあい協議体
令和	5年	8月23日	生活支援コーディネーター研修
令和	5年	9月26日	小田地区支えあい協議体
令和	5年	10月13日	南予圏域生活支援体制整備事業交流研修会

② 多様な関係主体間の定期的な情報共有及び連携・協働による取り組みの推進

土業連携会議や地域ケア個別会議等において、各専門分野からの知見を基にアイデアを出し合い、高齢者等が地域で暮らすために必要な生活支援についての考察や情報交換を行った。

令和	5年	6月29日	第1回地域ケア個別会議	うつ病による生活課題を抱える高齢者世帯
令和	5年	9月21日	第2回地域ケア個別会議	脳梗塞により半身まひとなった世帯主とその家族
令和	5年	12月7日	地域支えあい・災害支援ネットワーク第1回エリア会議	
令和	5年	12月21日	第3回地域ケア個別会議	知的障がいの弟との二人暮らしのための支援
令和	6年	1月20日	ボランティア組織連絡会・交流研修会	
令和	6年	3月15日	地域支えあい・災害支援ネットワーク第2回エリア会議	
令和	6年	3月21日	第4回地域ケア個別会議	高次機能障害後遺症を抱える妻を支える夫

2 生きがいデイサービス事業

介護予防対策事業の一環として、内子保健センター、うちこ福祉館、大瀬生きがい活動センターにおいて、看護師による健康チェックとリハビリの指導、オーベルジュ内子での昼食・入浴、帰り道での買い物の援助等を実施した。

実施地区：満穂・上立山・下立山・川中・長田横平

程内熊の滝・程内影浦・富長・和田・池田

五十崎

【実績】

	利用登録者数	実施回数	延利用者数
内子地区	50名	218回	851名
五十崎地区	0名	0回	0名

※ 荒天等による中止 8回

3 家族介護用品支給事業

要介護3、4、5の認定を受けた高齢者を在宅で介護している世帯を対象に、介護者の負担軽減を図るとともに、要介護状態にある高齢者の在宅生活の継続、向上を図ることを目的として、紙おむつの支給を行った。

配布については民生児童委員の協力を得て、利用者の自宅まで配送を行った。

なお、現物支給の限度額は世帯により37,500円または75,000円となっている。

	実利用者数	延利用者数	実績額
内子地区	59名	403名	1,894,230円
五十崎地区	38名	201名	1,047,550円
小田地区	17名	106名	325,570円
合計	114名	710名	3,267,350円

(9) その他地域福祉活動

1 内子町社会福祉大会

「今を幸せに生きていくために必要なこと」をテーマに、心豊かに暮らすための考え方や、自分が今できることについて理解を深めることを目的に、約250名の参加を得て開催した。

・保育園児童によるアトラクション

・社会福祉功労者表彰 8名(民生児童委員7名 身体障害者更生会1名)

・シンガーソングライター「堀内 佳」氏による歌を交えた講演「いま・しあわせに生きるために」

・協力団体によるバザー

内子町シルバー人材センター・社会福祉法人宗友福祉会Sa. おいでや内子・地域活動支援センターかいと・一般社団法人ほうしこ作業所・特定非営利活動法人うちこ工房

・要約筆記協力

要約筆記サークル オリーブ大洲

2 「ひとり暮らし高齢者の集い」事業

地域に暮らすひとり暮らしの高齢者の外出の機会として、分会により実施されたひとり暮らし高齢者の集い事業に対して、参加者 1 人につき 2,000 円の助成を行った。

- ・五城分会：令和 5 年 7 月 13 日（木）坊ちゃん劇場での観劇（22 名参加）
- ・小田分会：令和 5 年 11 月 16 日（木）坊ちゃん劇場での観劇（43 名参加）
- ・内子分会：令和 6 年 1 月 22 日（月）坊ちゃん劇場での観劇（31 名参加）
- ・大瀬分会：令和 6 年 3 月 7 日（木）エコファーム内子でのいちご狩り（32 名参加）

3 その他の分会事業

各分会の企画により、独自の小地域活動が展開された。

- ・大瀬分会：新たに金婚祝を加えた合同祝賀会を開催。
- ・五城分会：歳末の見守りを兼ね、75 歳以上のひとり暮らしの方へお餅を配布
- ・五十崎分会：金婚を迎える夫婦を対象に記念品と無料の写真撮影券を贈呈
- ・内子・五城・立川・満穂合同での金婚祝賀会を開催
- ・その他、配食サービスや見守り活動など、地域に密着した福祉活動を展開

※ 分会活動について地域住民の方に理解を深めていただくため、その活動の一部について広報うちこにて周知を行った。

[3. 介護保険サービス事業の強化・充実]

（1）経営の効率化の推進

既に算定している通所介護事業に加え、訪問介護事業所において処遇改善加算の算定を開始し、非常勤職員の確保と経営の安定を図った。また、所内外での研修の機会を増やし、事業所の資質向上を図った。

居宅介護支援事業所	管理者 1 名 介護支援専門員 4 名
訪問介護事業所 障がい福祉サービス事業所	管理者 1 名（サービス提供責任者兼務） 非常勤職員 4 名
訪問介護小田事業所 障がい福祉サービス小田事業所	管理者 1 名（サービス提供責任者兼務） 非常勤職員 4 名
通所介護事業所	管理者 1 名 看護職員 1 名 介護職員 2 名 非常勤職員 4 名

(2) サービス向上の職員研修

集合型での研修が多く開催されるようになる中、WEBでの研修と並行しながら研修の機会を確保し、事業所の資質向上を図った。

(所内研修)

令和 5 年 5 月 2 5 日	B C P 作成と活用に向けた研修会
令和 5 年 7 月 1 日	サービス向上に向けた自己点検研修
令和 5 年 7 月 2 7 日	救命救急講習及び防災講習
令和 5 年 8 月 2 3 日	感染症 B C P に基づく研修会
令和 5 年 9 月 2 8 日	虐待防止研修会
令和 5 年 1 1 月 2 0 日	基礎介護技術研修
令和 5 年 1 2 月 2 5 日	カスタマーハラスメント対策研修会

(所外研修)

令和 5 年 5 月 2 7 日	在宅医療・介護連携事業症例検討会
令和 5 年 6 月 5 日	精神障がい者への理解と支援
令和 5 年 6 月 2 1 日	高齢者虐待防止セミナー (WEB)
令和 5 年 7 月 1 1 日～1 2 日	認知症地域支援推進員研修 (WEB)
令和 5 年 9 月 1 1 日	居宅・訪問・相談支援事業所連絡会
令和 5 年 1 0 月 2 6 日	八幡浜保健所多職種連携研修
令和 5 年 1 0 月 2 6 日	認知症疾患医療センター研修会
令和 5 年 1 1 月 1 4 日	福祉の職場チームリーダー研修会
令和 5 年 1 1 月 1 5 日	B C P 作成支援セミナー
令和 5 年 1 2 月 9 日	認知症理解研修会
令和 6 年 1 月 2 5 日	食品衛生責任者養成研修
令和 6 年 2 月 6 日	高次脳機能障がい者の就労研修
令和 6 年 2 月 1 6 日	介護施設従事者等による高齢者虐待防止研修会

[4. 保育所運営による子育て支援の充実]

徐々に制限を緩和しながら、可能な範囲で保護者を交えた行事が開催できるようになるなど、通常の事業が開催できるようになった。併せて、職員の研修についても従来通り開催されるようになり、資質向上にかかる研修を積極的に受講した。

保育園入所児童数

令和6年3月31日現在

	0 歳	1・2 歳	3 歳	4・5 歳	計	備考
内子保育園	2 名	2 3 名	1 9 名	4 0 名	8 4 名	
くるみ保育園	3 名	2 3 名	1 5 名	4 0 名	8 1 名	
五城保育園	3 名	2 4 名	1 3 名	2 7 名	6 7 名	
大瀬保育園	3 名	1 2 名	4 名	1 4 名	3 3 名	
合計	1 1 名	8 2 名	5 1 名	1 2 1 名	2 6 5 名	

保育士資質向上のための研修

(所内研修)

令和 5 年 4 月 1 2 日	感染症予防対策研修
令和 5 年 5 月 1 日	保育安全についての研修
令和 5 年 6 月 2 8 日	心肺蘇生法講習会
令和 5 年 9 月 6 日	発達支援・障がい児保育についての研修
令和 5 年 1 0 月 4 日	人権・同和教育研修会

(所外研修)

令和 5 年 6 月 1 3 日	喜多郡保育協議会 0、1 歳児部会
令和 5 年 6 月 1 6 日	県教育・保育施設初級職員研修会
令和 5 年 6 月 2 5 日	喜多郡保育協議会研修会
令和 5 年 6 月 2 7 日	内子町教育研究所幼児教育研修会
令和 5 年 7 月 2 日	保育関係者交流セミナー
令和 5 年 7 月 5 日～ 6 日	保育士等キャリアアップ研修（8 月、9 月、1 月）
令和 5 年 7 月 1 2 日	喜多郡保育協議会 2 歳児部会
令和 5 年 7 月 1 3 日	四国ブロック保育研究大会
令和 5 年 7 月 2 5 日	喜多郡保育協議会給食担当者研修会
令和 5 年 8 月 3 日	内子町特別支援教育夏季研修会
令和 5 年 8 月 4 日	喜多郡保育協議会 3 歳児部会
令和 5 年 8 月 1 6 日	特定給食施設等関係者研修会
令和 5 年 9 月 6 日	喜多郡保育協議会 4 歳児部会
令和 5 年 9 月 2 0 日	愛媛県保育事業研修大会
令和 5 年 1 0 月 2 4 日	喜多郡保育協議会 5 歳児部会
令和 5 年 1 1 月 2 日	四国ブロック保育次世代リーダー研修会
令和 5 年 1 1 月 2 7 日	県保育協議会事例発表会
令和 5 年 1 2 月 1 4 日	愛媛県教育・保育施設長研修会
令和 6 年 1 2 月 2 7 日	内子町特別支援教育冬季研修会
令和 6 年 1 月 2 5 日～ 2 6 日	全国保育士研修会

(資 料)

令和6年3月31日現在人口等 (広報うちこ)

<u>人口</u>	<u>14,952人</u>	<u>世帯数</u>	<u>6,981世帯</u>
男	7,189人		
女	7,763人		